

「仲間と楽しめ!全力運動会!」 —全力で取り組むからこそ見えてくるもの—

校長 土屋 美之

担任をもっていた頃、運動会は燃える行事の一つでした。それは自分たちが勝つためにはどうしたらよいかを子どもたちと真剣に話し合うことができたからです。子どもたちの中には運動が苦手な子、集団が嫌いな子もいます。当然、足が速くて得意な子もいれば、そうでない子もいます。色々な子がいるからこそ、作戦を立て、たくさん練習をし、本番に臨む。それが見事ハマった時には、子どもたちと一緒に本気で喜ぶことができます。子どもたちの目の輝きは、教師冥利につきます。

しかし、勝ちを目指すものの、勝つことだけが全てではありません。負けの中から学ぶこともあります。このことは、この夏のオリンピックやパラリンピックを見ても分かります。

また、これまでの学級の歩み、そのものが大切な宝物となります。どの学年もたくさん練習をしてきました。作戦会議をした学級も少なくありません。さらにキャンペーンを行うことで、一致団結した学年もあります。どれも本当に価値ある活動です。勝ち負けも大切ですが、これらの活動を誇りにしてほしいと思います。

今年の運動会は、昨年度まで全学年徒競走だったところを、4年生以上はリレーとしました。リレーのよいところは、走順やペアの組み方、バトンの受け渡しを工夫することで勝負が変わるかもしれないことです。ここにリレーの醍醐味があり、面白さがあります。

そして、昨年同様、6年生による「エール」があります。スローガンである「仲間と楽しめ!全力運動会!」を達成できるように、全校みんなの気持ちを盛り上げてくれようとしています。当日が楽しみです!

最後になりますが、運動会を開催するにあたって、PTA本部や役員の皆様、会場準備、ありがとうございます。また、地域の皆様におかれましては、多くの方に草取りボランティアに来ていただきありがとうございました。この場を借りてお礼を申し上げます。

いよいよ明日が運動会。子どもたちの全力で活躍する姿を楽しみにしてください!

